

フレンドシップ通信

53期

83号

発行日：2021. 1. 25

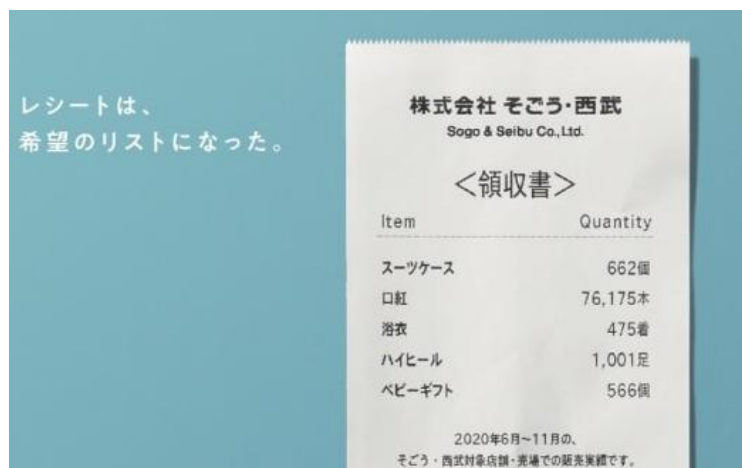
発行者：総務 松本

丑

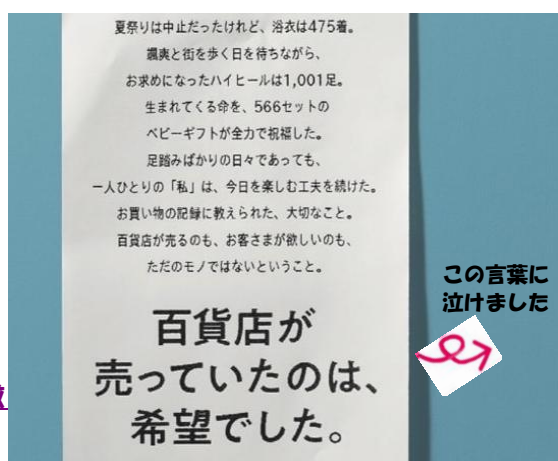
2021



新しい年が明け・・・すでに1か月が経とうとしています!! コロナ渦ではありますが 皆様それぞれに目標なり希望を胸に “2021年” をスタートさせた事でしょう😊 昨年の新年号のフレンドシップには 話題になった そごう・西部デパートの広告(さ! ひっくり返そう)を紹介させて頂いた事も まだ記憶に新しいのですが。。。今年の広告も又、昨年に劣らずインパクトがあり とても興味深いものでした



こちらが今年の正月の広告でした👁️👁️ 長いので途中…カットしてありますが 2020年6月～11月の百貨店 11店舗。。。販売実績の一部をレシートに記載し その下には こう記載されてあったのです



「自由に旅行できる日の為に」1314人のお客様が
スーツケースを購入された

マスクの下でも メイクを楽しみたい7万6175人
のお客様が 口紅を購入された

夏祭りは中止だったけれど 浴衣は475着。。。

颯爽と街を歩く日を待ちながら・・・お求めになった
ハイヒールは1001足

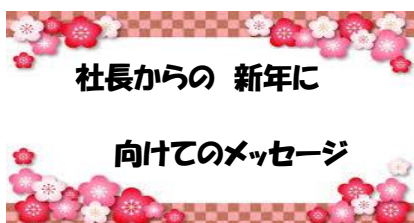
生まれてくる命を 566セットのベビーギフトが
全力で祝福した

SNSでは 多数のリツイートやいいねを記録し
希望を拾うなんて素敵🌟

広告と動画を見て思わず涙ぐんでしまった
などの声が多数挙がった🌟

コロナ渦で様々な制約があった1年での買い物を “希望の象徴” と表現し・・・2021年は 制約のない 自由で喜びに満ちた年であって欲しいという願いも込められてい

🌀 今…私達が待ち望んでいるのは 間違いなく明日への希望だと実感した一瞬でした



自粛ムードで お出掛けも我慢の
お正月中 唯一の楽しみだった
箱根駅伝。。。。
社長のご子息 創士君が今年も
見せてくれました!!
テレビの前で興奮し ドキドキが
止まりませんでした

新年、明けましておめでとうございます。社員や協力会社の皆様におかれましては、2021年の新春を、健やかに迎えられることを慶び申し上げます。

昨年のスタートは、弊社にとりおもいもがけない苦難が一昨年の年末より受け、一時はウチの会社どうなってしまうのという不安がよぎりましたが、その苦難は本当によぎっただけで新しい力が芽生える序章でした。そして昨年度初旬より世界的な感染症により弊社の業績にもかなりの影響はありましたが、芽生えた新しい力には、丁度いいエネルギーを蓄える時間になったと私は思っております。その蓄えた力が、今まさに発揮するときが11月頃より始まっております。この感染症の期間、国から助成で、のんびんだらりんとき間を使ってしまった会社、また会社を助けようとリストラを優先した会社、最悪なのは会社を閉めてしまったという話も聞きます。弊社は、今まさに出来る事、今、この仕事が無いからこそ出来ることに投資をし、その結果が今出てきています。10年前のリーマンショックや今回の感染症というのは上に高く飛ぶための、一時のかがみの期間であり、かがんでいる時こそ筋力が養われていくのです。昨年より新メンバーを加えた月曜日の幹部会や火曜日の外注会議、そして始まったばかりの月曜日の勉強会、何でこんなことするのか? どれもこれも一番の目的は、仕事はお金を稼ぐためだけの目的ではなく、働きは最上の喜びだということをいつも再認識するために行っている活動です。このコツコツした努力こそ幸せになるためのコツなんです。弊社の理念にもあるように 共に学んで、共に栄えて、共に幸せを創っていきましょう。

創士くんのある日の 日記と

インタビュー

Q 前半はあまりスピードが上がってないように
見えたが・・・?

A 本当にびっくりしたんですよ! どうしようか
みんなにどう土下座して謝ろうかと思いました

Q どのあたりで調子を取り戻していく感覚でしたか?

A 5キロ地点で 仙骨の痛みを感じながら走っていた
事がスピードが上がらなかった原因かなど。。。でも途中の
10キロ過ぎた頃に痛みがなくなったのでそこからです

Q 中盤以降 順位をどんどん上げていきましたが どの辺り
から前の選手を抜けたと感じたんでしょうか?

A 15キロ地点ですね(残り5キロを残して) ずっとダッシュの
連続みたいなイメージで 自分を極限まで追い込んでいました!
ある日の日記には・・・ 信ずれば成り 憂えれば崩れる”
の言葉が書かれていました ←これはまぎれもなく社長がよく口に
する「万人幸福の策」の一小節です! 親の背中を見て子は育つ
という言葉が垣間見た場面でした!



がんばれーっ!



小田原中継所に到着する早大4区鈴木(撮影)

